

# NEW KON 異金種検知 紙幣計数機

## MODEL BN0401A (AP)

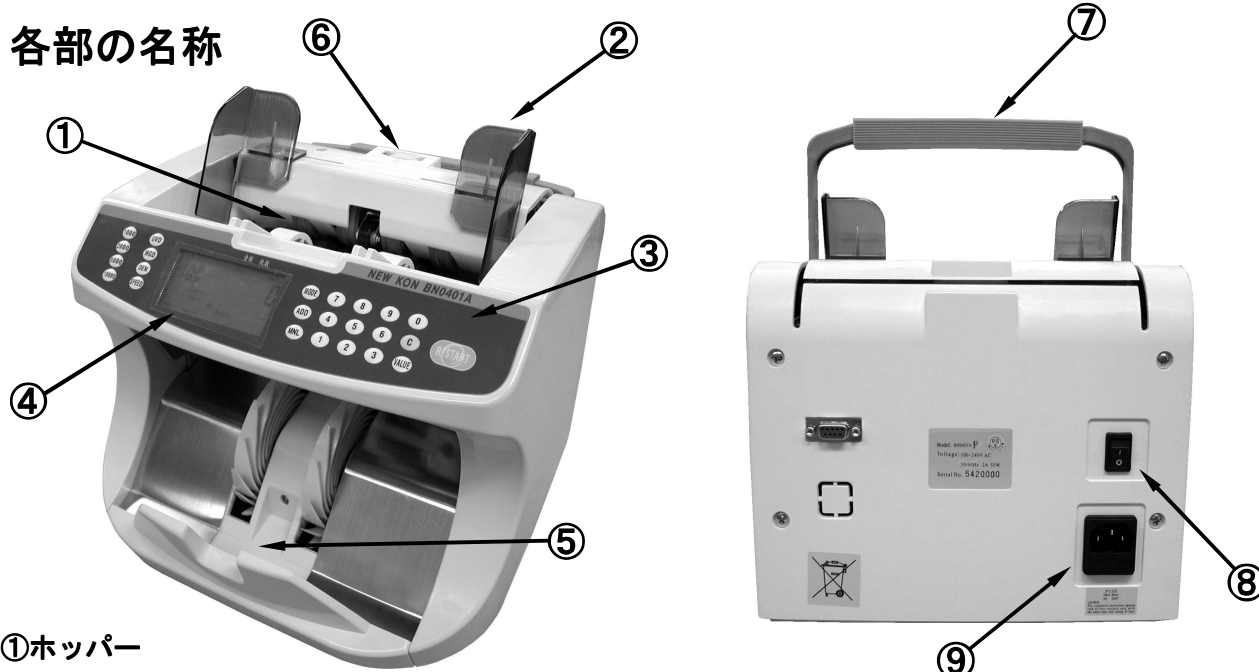
### 取扱説明書

#### □はじめに

このたびは、異金種検知紙幣計数機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
安全に正しくお使いいただくために、本書を必ずよくお読みください。

<機能向上のため、予告なく仕様変更することがあります。>

#### 1. 各部の名称



##### ①ホッパー

計数する紙幣を入れます。

##### ②補助ホッパープレート

紙幣の幅に合わせて調節する、紙幣ガイドです。

##### ③操作ボタン

各ボタンの説明は、2ページを参照してください。

##### ④液晶ディスプレイ (LCD)

計数結果など、その他メッセージを表示します。

##### ⑤スタッカー

計数された紙幣が収納されます。

##### ⑥隙間調節ダイヤル

紙幣を1枚ずつスムーズに引き込む隙間を微調整するダイヤルです。

##### ⑦ハンドル

本体を移動するときに使用します。

##### ⑧電源スイッチ

電源の「ON」「OFF」に使用します。

##### ⑨電源コード差込口

電源コードのコネクターを差し込みます。

##### ④液晶ディスプレイ



##### ⑥隙間調節ダイヤル



ON



OFF

## 2. 操作ボタンの名称と機能①



[MODE] 紙幣の計数方法を選択するボタンです。 **操作パネル**

- Mode-非表示・・・自動異金種検知モード（液晶表示：DNMNT）工場出荷時の設定です。  
①最初の紙幣1枚目を読み込んで記憶し、記憶された紙幣以外の紙幣が検知されると自動で停止します。  
注：自動異金種検知モードは、SPEED-1の場合のみ使用できます。  
注：SPEED-11・SPEED-111に切り替えると自動的にMode-1になります。
- Mode-1・・・枚数カウントモード／手動異金種検知モード（液晶表示：MESSAGE）  
①枚数カウントモード：紙幣の枚数のみを計数します。  
注：枚数カウントモードは、SPEED-1・11・111を使用できます。  
②手動異金種検知モード：金額ボタン(1000・2000・5000・10000)何れかを押して記憶させると、記憶した金額以外の紙幣を検知したときに自動で停止します。  
注：手動異金種検知モードは、SPEED-1の場合のみ使用できます。
- Mode-11・・・金額カウントモード（液晶表示：上段右側にValue表示）  
①各紙幣をまとめて計数し、合計金額を表示します。  
VALUEキーを1回押す毎に、合計枚数→枚数と種別→合計金額の順に表示が切り替わります。(1A:¥1000・2A:¥2000・5A:¥5000・10A:¥10000)

[MNL] スタート方法を変更するボタンです。(自動と手動の切り替えボタンです。)

- オートスタート・・・工場出荷時は、オートスタートに設定されています。  
①紙幣をホッパーに入れると、自動で計数を開始します。
- マニュアルスタート・・・「MNL」ボタンを押すと、ディスプレイにMNLが表示されます。  
①紙幣をホッパーに入れ、[RESTART]ボタンを押すと計数が開始します。  
②ディスプレイにMNLが表示されているときは、マニュアルスタート。  
MNLの表示がないときは、オートスタートに設定されています。

[SPEED] 計数速度を切り替えるボタンです。(使用するModeにより制限があります。)

- SPEED I・・・低速(約600枚/分)全てのModeで使用できます。
- SPEED II・・・中速(約1000枚/分)Mode-1(枚数カウント)のみ。
- SPEED III・・・高速(約1600枚/分)Mode-1(枚数カウント)のみ。

[C] 設定した数値、計数結果の表示等を0に戻す、または取り消すボタンです。  
注：クリアすると、設定されていた数値・計数結果の表示は元に戻りません。

[ADD] 加算累計機能を使用するときのボタンです。

- ADD・・・計数終了後、計数表示が0に戻らずにそのまま数値が加算されていきます。  
①ホッパーへ紙幣を入れる前に[ADD]ボタンを押してください。  
②解除するときは、再度[ADD]ボタンを押してください。  
③加算累計した数値を0に戻すときは、[C]のクリアボタンを押してください。  
※全てのModeで使用できます。

## 2. 操作ボタンの名称と機能②

- [0] ~ [9]            数値（0～9）入力用ボタンです。  
計数指定枚数（Batch）の設定に使用します。（最大3桁：999まで）  
数値を0に戻すときは、[C] クリアーボタンを押します。
- [VALUE]            合計金額・合計枚数・各紙幣別の金額と枚数を切り替えて表示します。  
注：Mode-11（金額カウントモード）の場合のみ使用できます。
- [RESTART]        マニュアルスタートの場合、このボタンを押すと計数が開始されます。  
また、エラー表示をクリアする場合に押します。
- [DEN]              紙幣濃度検知ボタンです。（検知レベルを4段階に切り替え可能です。）  
※紙幣の濃度による透過率を読み取るので、透過率が極端に低下した場合、  
（紙幣2枚が重なった、極端に汚れた紙幣、センサーレンズの汚れ等）  
EDエラーが表示されます。  
※EDエラーが頻繁に表示される場合は、DEN表示をOFFにしてください。  
DEN-1     （低濃度）   ：淡い色の紙幣・・・工場出荷時の設定です。  
DEN-11   （中濃度）  
DEN-111  （高1濃度）  
DEN-1111（高2濃度）：濃い色の紙幣
- [UVD]              紫外線検知ボタンです。（検知レベルを4段階に切り替え可能です。）  
紫外線に反応しない紙幣を検知すると、停止してエラー表示します。  
UVD-1     （低）  
UVD-11   （中）     ・・・工場出荷時の設定です。  
UVD-111  （高1）  
UVD-1111（高2）  
※通常はUVD-1で検知可能です。
- [MGD]              磁気検知ボタンです。（検知レベルを4段階に切り替え可能です。）  
磁気に反応しない紙幣を検知すると、停止してエラー表示します。  
MGD-1     （低）  
MGD-11   （中）     ・・・工場出荷時の設定です。  
MGD-111  （高1）  
MGD-1111（高2）  
※通常はMGD-1で検知可能です。
- [1000]            この金額ボタンを押すと（1A）が表示され、1,000円札のみを認識します。  
1,000円札以外の紙幣を検知すると、停止して（1A）が点滅表示されます。
- [2000]            この金額ボタンを押すと（2A）が表示され、2,000円札のみを認識します。  
2,000円札以外の紙幣を検知すると、停止して（2A）が点滅表示されます。
- [5000]            この金額ボタンを押すと（5A）が表示され、5,000円札のみを認識します。  
5,000円札以外の紙幣を検知すると、停止して（5A）が点滅表示されます。
- [10000]           この金額ボタンを押すと（10A）が表示され、10,000円札のみを認識します。  
10,000円札以外の紙幣を検知すると、停止して（10A）が点滅表示されます。

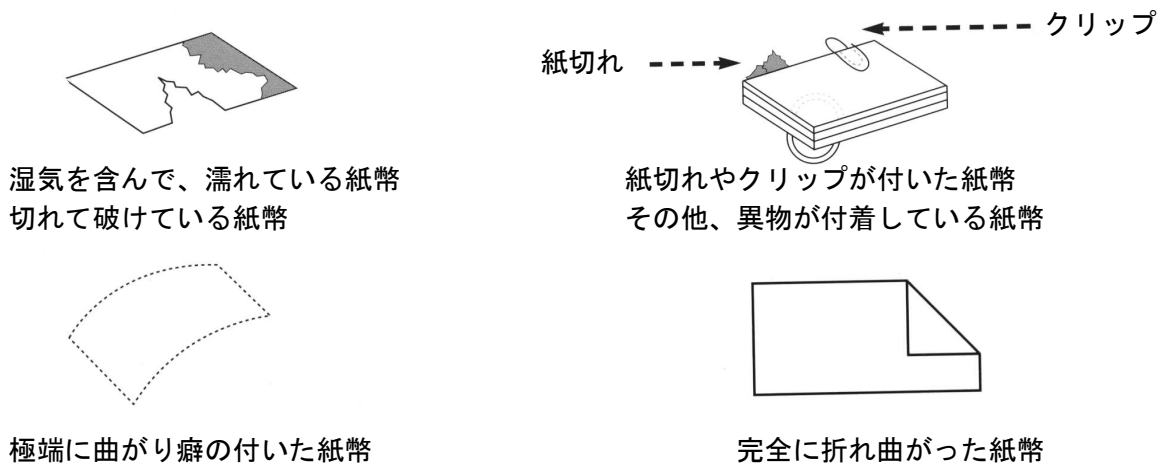
### 3. ご使用方法

#### 3 - 1. 紙幣についてのご注意

##### ■ 計数してはいけない不良紙幣の一例

※下図のような紙幣を使用すると、計数エラーが頻発し、確実に紙幣詰まりが発生します。

また、センサーのレンズにキズが付くおそれもありますので、絶対に計数しないでください。



湿気を含んで、濡れている紙幣  
切れて破けている紙幣

紙切れやクリップが付いた紙幣  
その他、異物が付着している紙幣

極端に曲がり癖の付いた紙幣

完全に折れ曲がった紙幣

##### ■ 紙幣をホッパーに入れる前の確認とご注意

★現在発行されている日本銀行券以外の紙幣は（旧紙幣・海外紙幣）検知（認識）できません。

1. 商品券・ビール券、またはこれらに類する紙幣以外のものは計数しないでください。  
※故障の原因となりますので、絶対に計数しないでください。
2. 全体にシワがある紙幣、折れ目のある紙幣、紙幣の角が折れ曲がっている紙幣は、必ずきれいに伸ばし、できるだけ平らにしてください。  
※きれいに伸ばさずに計数すると、エラー原因となります。
3. 新札の束を計数する場合は帯を必ず外し十分によくほぐしてから計数してください。  
※新札の束は、表面のインクや静電気により、紙幣がくっついた状態となっていますので、そのまま計数すると、2枚重なって送られる等のエラー原因となります。
4. 紙幣をきちんと揃えてからホッパーにセットしてください。  
※きちんと揃えずホッパーにセットすると、紙幣が斜めに送られる等のエラー原因となります。
5. 紙幣の幅に合わせて、必ず補助ホッパープレートを調整してください。  
※紙幣が左右に動いて不揃いとなり、斜めに送られる等のエラー原因となります。
6. 紙幣に異物が付いている場合は、かならず取り除いてください。  
※紙幣が詰まり、各部センサーのレンズにキズが付く原因となります。

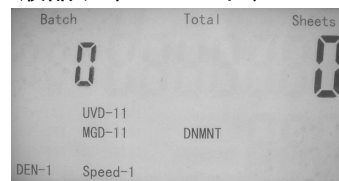
■ 検知（認識）可能な紙幣は、現在発行中の日本銀行券のみです。

発行日	券名	表の図案	裏の図案	サイズ(mm)
2004年11月1日	壱万円券	福澤諭吉	鳳凰像（平等院）	76×160
	五千円券	樋口一葉	燕子花園（尾形光琳）	76×156
	千円券	野口英世	富士山・桜	76×150
2000年7月19日	貳千円券	沖縄県首里城守礼門	紫式部・源氏物語絵巻	76×154
1984年11月1日	壱万円券	福澤諭吉	キジ	76×160
	五千円券	新渡戸稲造	富士山	76×155
	千円券	夏目漱石	タンチョウ	76×150

### 3 - 2. 基本操作

- 第1ステップ 電源コードを接続してください。
- 第2ステップ 電源スイッチをONにしてください。  
始動チェック（各部センサー他）を行い、  
アラーム音（ピー）と同時にLCDが点灯します。

液晶ディスプレイ(LCD)



★冬季は使用環境の温度により、稀に作動しない場合があります。故障ではありませんので、下記の操作方法に従って、しばらく暖機運転(連続作動)をしてください(3分程度)  
※暖機運転の操作方法・・・クリアキー[C]を押しながら電源スイッチをONにしてください。  
連続作動と停止を繰り返します。(約1分間隔)  
解除方法・・・停止しているときに、電源スイッチをOFFにしてください。

- 第3ステップ 計数方法(Mode)を選択してください。
- 1: Mode-非表示「自動異金種検知モード」  
紙幣の1枚目を読み込んで記憶し、2枚目以降の計数中に1枚目と違う紙幣が計数されると自動で停止する機能です。
  - 2: Mode-1「枚数カウントモード」／「手動異金種検知モード」  
枚数カウントモード・・・紙幣の枚数を計数します。  
手動異金種検知モード・・・金額ボタン(1000・2000・5000・10000)を押します。  
押した金額以外を検知すると停止する機能です。
  - 3: Mode-11「金額カウントモード」  
各紙幣をまとめて計数し、合計金額を表示する機能です。  
計数後、VALUEボタンで、計数内容の詳細が表示されます。
- 第4ステップ 必要に応じて設定してください。(5.6.7.は工場出荷設定が標準です)
- 1: 計数指定枚数の設定・・・設定した枚数で停止します。(Batch)
  - 2: 加算累計機能の選択・・・「ADD」計数した数値が加算されます。
  - 3: 計数速度の選択・・・「SPEED」3段階に切り替えできます。  
※選択したモードにより、スピードが制限される場合があります。
  - 4: スタート方法の選択・・・自動と手動の選択。
  - 5: 紙幣濃度レベルの選択・・・紙幣の濃度(色の濃淡)透過率レベルの選択。
  - 6: UVD検知機能の選択・・・紫外線による偽造紙幣を検知する機能です。
  - 7: MGD検知機能の選択・・・磁気による偽造紙幣を検知する機能です。
- 第5ステップ 補助ホッパープレートを紙幣の幅に合わせてください。
- 第6ステップ 紙幣をホッパーにセットします。  
オートスタート: 紙幣をホッパーにセットすると自動で計数が開始されます。  
マニュアルスタート: 紙幣をホッパーにセット後、RESTARTボタンを押すと計数が開始されます。
- 第7ステップ 計数が完全に停止してから、スタッカーの紙幣を取り出してください。
- 第8ステップ 使用されないときは、電源スイッチをOFFにしてください。  
※電源スイッチをONのまましばらく使用しないと、省電力状態となり液晶ディスプレイのバックライトが消灯します。  
紙幣をホッパーにセットすると、再点灯しそのまま使用することができます。  
※オートスタート設定の場合、ホッパーに紙幣を置くと計数を開始します。  
※マニュアルスタート設定の場合、RESTARTキーを押すと計数を開始します。

## 4. メンテナンス

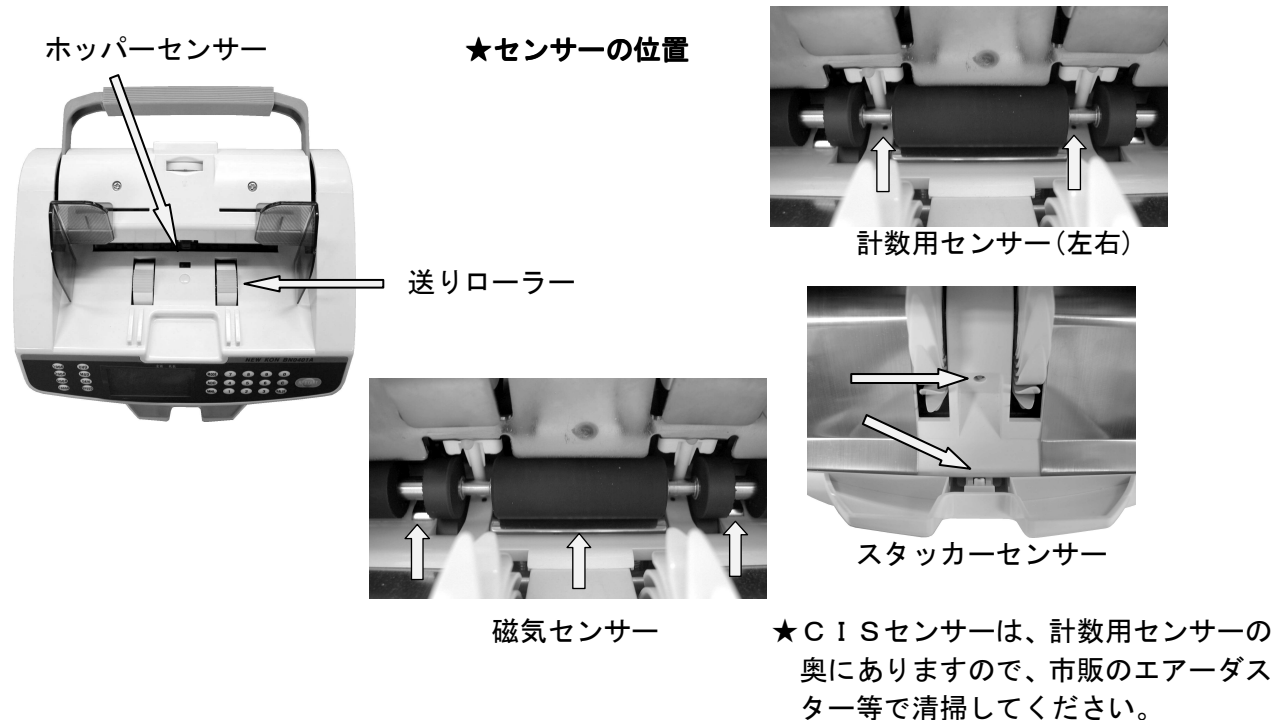
■各センサーに紙幣の紙粉屑（ほこり）・汚れ・染み等が付着していると誤作動の原因となります。付属のハケや市販のエアードスター等で、定期的に清掃をするようにしてください。

また、本体の清掃には溶剤等を使わず、必ず乾いたやわらかい布を使用してください。

注：掃除をする場合は、必ず電源スイッチをOFFにし、電源コードを外してから行ってください。

特にホッパー部分を掃除する場合は、必ず電源コードを本体から外してください。

電源ONのままですと、ホッパーセンサーが反応して作動するので非常に危険です。



## 5. エラーコード表・原因と対処方法

■計数中に停止してエラーが発生した場合、ディスプレイにエラーコードが点滅表示されます。

下記のエラーコードに対応した対処方法を行ってください。

★計数エラーの殆どが紙粉によるホコリです。定期的に各部センサーを掃除してください。

■対処方法を行っても症状が改善されない場合は、お買い求めになった販売店、またはメーカーにご相談ください。

エラーコード	エラーの原因	対処方法
E A	①送りローラーが回転して、3秒以上経過しても何も計数されていない。 ②ホッパーセンサーが汚れている。	①RESTARTボタンを押す。 隙間が狭すぎないか確認してください。 ②ホッパーセンサーを掃除する。(4.メンテナンス参照)
E 1	①紙幣が詰まっている。 ②計数用センサーが汚れている。	①電源をOFFにし、電源コードを本体から外す。 1：詰まった紙幣をゆっくりと引き抜く。 ※ホッパー部の送りローラーを回して取り出す。(上図) 2：電源コードを差し込み、電源をONにする。 3：紙幣をホッパーにセットして計数チェック。 ②計数用センサーを掃除する。(4.メンテナンス参照)
E 2	①紙幣がスタッカーに残っている状態で、電源スイッチをONにした。 ②スタッカーセンサーが汚れている。	①スタッカーの紙幣を取り出す。 1：RESTARTボタンを押す。 2：紙幣をホッパーにセットして計数チェック。 ②スタッカーセンサーを掃除する。(4.メンテナンス参照)

E 3	<p>①紙幣がホッパーに残っている状態で、電源スイッチをONにした。</p> <p>②ホッパーセンサーが汚れている。</p>	<p>①ホッパーの紙幣を取り出す。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す。</p> <p>2：紙幣をホッパーにセットして計数チェック。</p> <p>②ホッパーセンサーを掃除する。(4.メンテナンス参照)</p>
E 4	<p>①CISセンサー（紙幣認識センサー）が極度に汚れている、またはキズがついてしまった。</p>	<p>①市販のエアダスターで、計数用センサー奥の部分を清掃してください。症状が改善されない場合は、販売店、またはメーカーにお問い合わせください。</p>
E H	<p>①計数可能な紙幣サイズより幅の狭い紙幣が計数された。</p> <p>②紙幣がホッパーの左右どちらかに片寄ってセットされた。</p> <p>③左右どちらかの計数用センサーが故障した。</p>	<p>①計数された紙幣が計数可能サイズの範囲内ですか？ ※紙幣のサイズを確認する。</p> <p>②補助ホッパープレートを紙幣の幅に合わせましたか？ ※紙幣の幅に合わせて補助ホッパープレートを調整し、紙幣をホッパーの中央にセットする。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す。</p> <p>2：紙幣をホッパーにセットして計数チェック。</p> <p>③販売店または、メーカーにお問い合わせください。</p>
E c	<p>①2枚以上の紙幣が連鎖して送られた。 ※2枚以上つながって計数された。 ※隙間が広すぎる。</p>	<p>①ホッパーの紙幣を取り出す。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す</p> <p>2：隙間調整ダイヤルを〔－〕方向に調整する。</p> <p>3：紙幣をホッパーにセットして計数チェック。</p> <p>※隙間調整ダイヤルは、少しずつ回しながら何度か計数チェックを行いながら調整してください。</p>
E d	<p>①2枚の紙幣が重なって送られた。 ※隙間が広すぎる。</p> <p>②極度に汚れた紙幣が送られた。</p> <p>③DENレベルが高すぎる。</p>	<p>①ホッパーの紙幣を取り出す。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す。</p> <p>2：隙間調整ダイヤルを〔－〕方向に調整する。</p> <p>※隙間調整ダイヤルは、少しずつ回しながら何度か計数チェックを行い調整してください。</p> <p>②計数用センサーを掃除する。(4.メンテナンス参照)</p> <p>※極度に汚れた古い紙幣は計数出来ない場合があります。</p> <p>③DENレベルを下げる、またはOFFにする。</p>
C F 1	<p>①UVD紫外線検知の結果、偽造紙幣の疑いがある紙幣が認識された。</p> <p>②UVセンサーが故障した。</p>	<p>①他の紙幣と良く見比べて確認してください。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す。</p> <p>2：何度か同じ設定で、計数チェックする。</p> <p>3：UVDの検知レベルを上げて計数チェックする。</p> <p>★何度か計数チェックを行っても同じ紙幣でエラーが表示される場合は、偽造紙幣の疑いがあります。</p> <p>※計数チェックする度に違う紙幣でCF1のエラー表示される場合は、UVDの検知レベルが高すぎるか、UVDセンサーの異常とされます。</p> <p>1：一旦電源をOFFし、再度電源ONにする。</p> <p>2：UVD検知レベルをUVD-1する。</p> <p>3：計数チェックする。</p> <p>②検知レベルをUVD-1にしても違う紙幣でエラーが表示される場合は、UVセンサーの異常とされますので、お買い求めになった販売店、またはメーカーにお問い合わせください。</p>

C F 2	<p>①MGD磁気検知の結果、偽造紙幣の疑いがある紙幣が認識された。</p> <p>②磁気センサーが故障した。</p>	<p>①他の紙幣と良く見比べて確認してください。</p> <p>1：RESTARTボタンを押す。</p> <p>2：何度か同じ設定で、計数チェックする。</p> <p>3：MGDの検知レベルを上げて計数チェックする。</p> <p>★何度か計数チェックを行っても同じ紙幣でエラーが表示される場合は、偽造紙幣の疑いがあります。</p> <p>※計数チェックする度に違う紙幣でCF2のエラー表示される場合は、MGDの検知レベルが高すぎるか、MGDセンサーの異常と思われます。</p> <p>1：一旦電源をOFFし、再度電源ONにする。</p> <p>2：MGD検知レベルをMGD-1する。</p> <p>3：計数チェックする。</p> <p>②検知レベルをMGD-1にしても違う紙幣でエラーが表示される場合は、磁気センサーの異常と思われるので、お買い求めになった販売店、またはメーカーにお問い合わせください。</p>
E 1 d	<p>①紙幣がCISセンサー（紙幣認識センサー）を正常に通過しなかった。</p> <p>※紙幣がCISセンサーを通過するときに、斜め、または2枚つながって通過し、正常に認識されなかった。</p>	<p>①紙幣が揃っていますか？※紙幣をきちんと揃える。</p> <p>①補助ホッパープレートを紙幣に合わせていますか？</p> <p>※紙幣の幅に合わせて調整する。</p> <p>①紙幣給紙部の隙間が広い、または狭くないですか？</p> <p>1：隙間調整ダイヤルで隙間を調整する。</p> <p>2：RESTARTボタンを押す。</p> <p>3：計数チェックをする。</p> <p>※症状が改善されない場合は、販売店、またはメーカーにお問い合わせください。</p>

## 6. 仕様

製品名	異金種検知紙幣計数機	MODELNo.	BN0401A(AP)
送り機能	ローラーフリクション方式	計数騒音	最大 75 dB
検知可能紙幣	日本銀行券(発行中の紙幣のみ)	電 源	AC100v ±10% 50/60Hz
検知不可能紙幣	海外紙幣	消費電力	55W
耐久温度/湿度	0°C~40°C/20%~80%	外形寸法	235mm × 272mm × 239mm
ホッパー/スタッカ-収納枚数	400枚/200枚	重 量	約 5.5kg
計数可能紙幣サイズ	50×90 ~ 110×175 (mm)	計数速度(3段階)	600、1000、1,600枚 /分
計数可能紙幣厚み	0.05~0.2 (mm)	付 属 品	
枚数表示/金額表示	7桁 (0~9999999)	電源コード：1本	取扱説明書：1冊
計数指定枚数表示	3桁 (0~999)	清掃用ハケ：1本	保証書：1枚

■本製品についてのご質問・修理依頼などのお問い合わせは、お買い求めになった販売店、または下記メーカーまで連絡ください。



株式会社

**ニューコン工業**

〒132-0021 東京都江戸川区中央 1-8-15

TEL (03) 3655-6151 (代表) FAX (03) 3655-6201

E-mail: newkon@newkon.co.jp

パーフォレーター    **パンチングマシン**    シールプレス

NKBN0401A20070126